

# 定置網情報

第3号 1997年8月

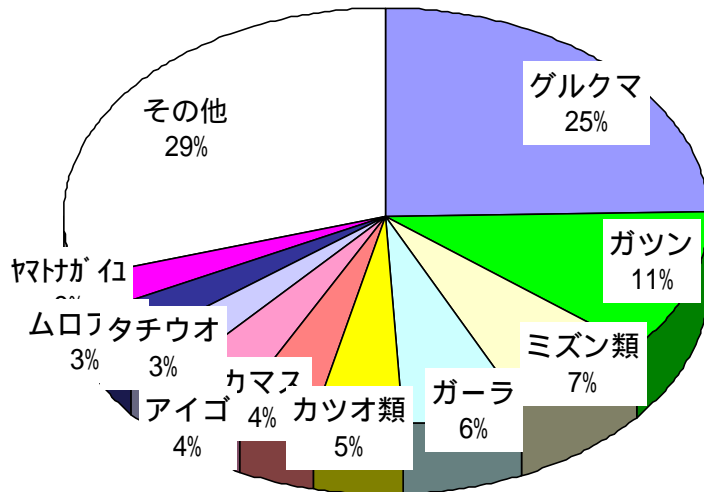
沖縄県水産試験場

901-03 沖縄県糸満市西崎1-3-1

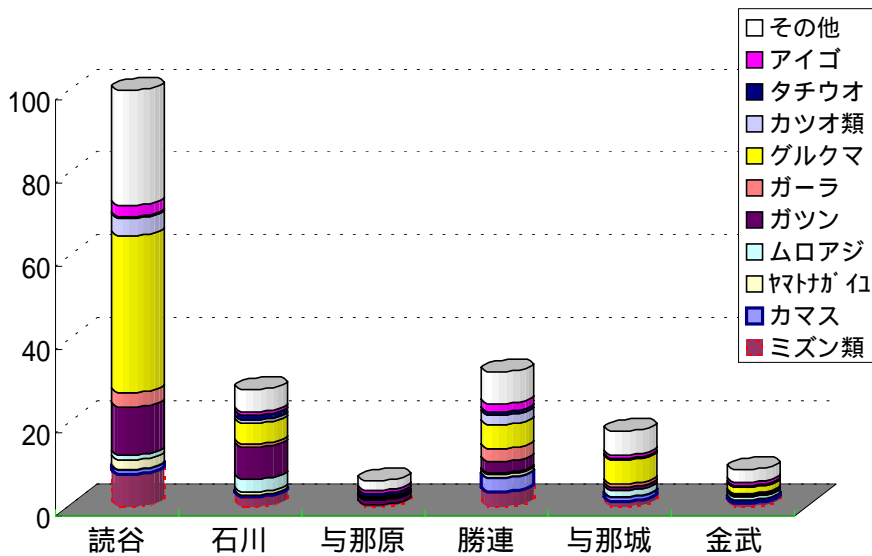
電話 098-994-3593・3597

ファクシミリ 098-995-2357

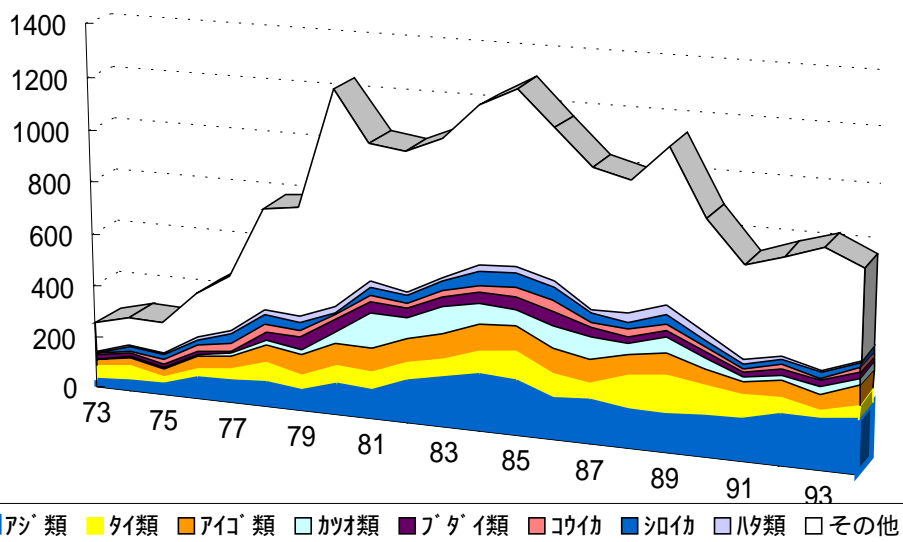
定置網魚種別構成



1996年の読谷、与那城、石川、与那原、勝連、金武、知念漁協の定置網の漁獲物では、グルクマ、ガツン、ミズン類等の順に漁獲量が多かった。



漁協別では、読谷が最も漁獲量が多く、勝連、石川と続いた(知念は8月から集計を始めたため、このグラフには載せていない)。



沖縄農林水産統計年報(沖縄総合事務局)によると、定置網の生産量は1980年まで急激に増加したが、その後は変動しながらも減少傾向にある。

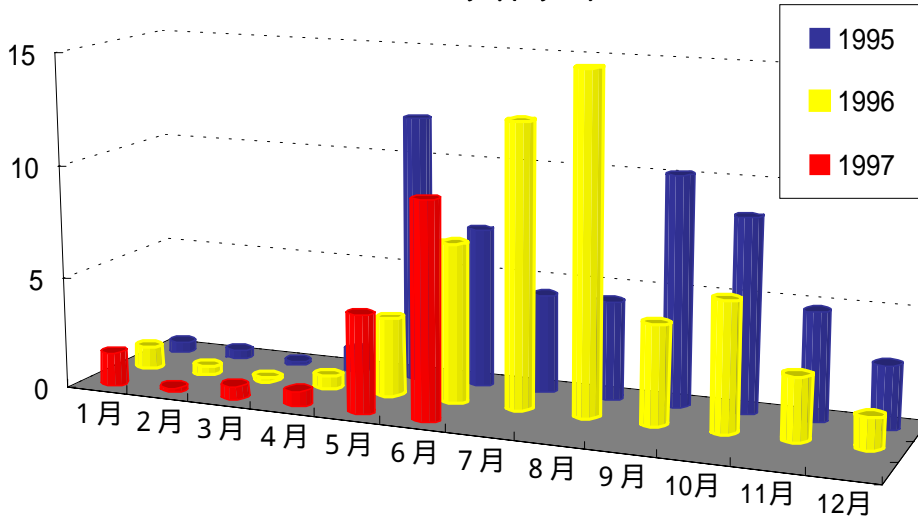


カマス



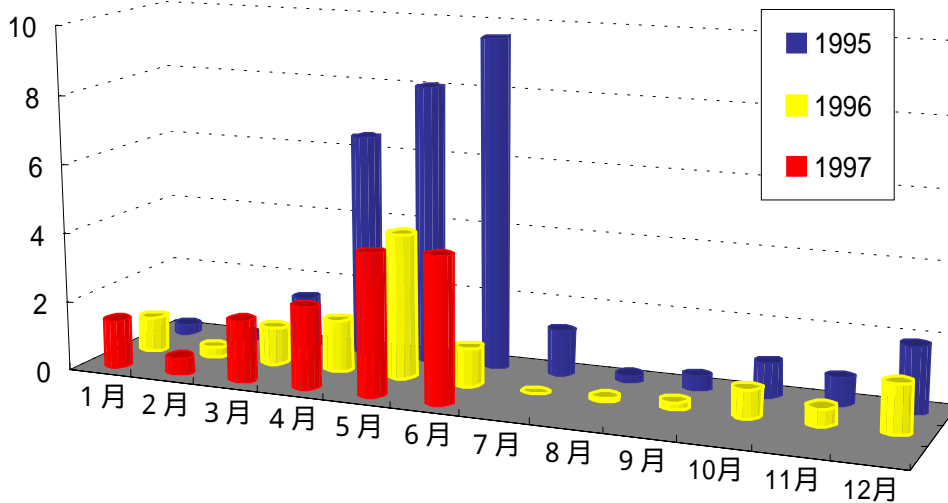
シリアイ

### グルクマ



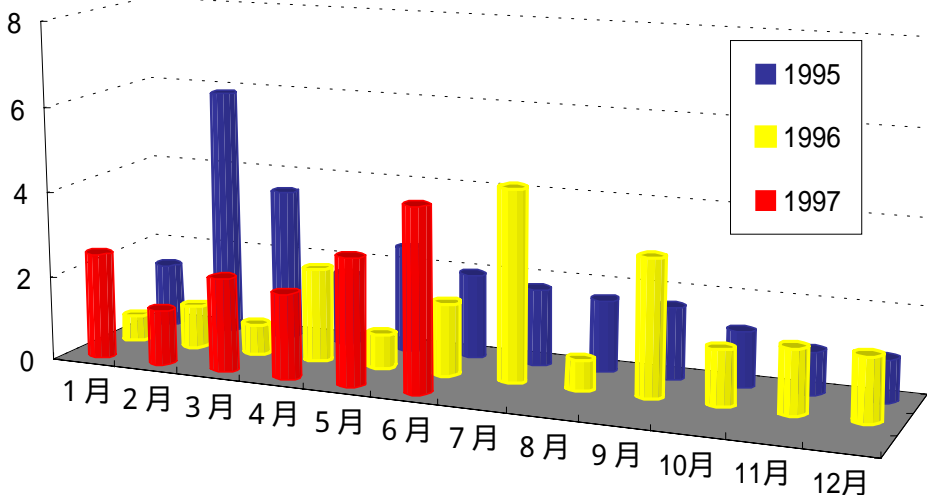
グルクマは、初夏から秋にかけて漁獲が多い。今年は昨年に続き好漁が期待できそうである。

### ミズン類



ミズン類は、初夏と秋に漁獲が多い。一昨年は好漁であったが、昨年、今年とあまり良くない。

### ガツン



ガツンは、周年漁獲される。一昨年は春、昨年は夏～秋好漁であった。今年は6月によく獲れている。